

2022 年度

授業概要

科目名		運動学		授業の種類	講義	講師名	
授業回数	38回	時間数	75時間 (4単位)	配当学年・時期	理学療法士科1年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
理学療法では障害を持った方の動作の異常を評価、治療していく。そのためにはその動作を客観的に捉えて、言葉として記録できないと、他の専門職や一般の人たちに伝えることができない。運動学では人の動きと、その仕組みを理論的に説明する能力を身につけてもらう。							
〔授業全体の内容の概要〕							
講義とワークブック（臨床運動学ワークブック,辻下守弘 他,医学書院）を実施する。生理学,解剖学を復習しておくことが必須となる。また教科書は必ず持参すること。わからないことがあったらそのままにしないで、まず自分で調べ、それでもわからない場合、担当教員に質問をすること。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
基本的な動きのメカニズムについて自分の言葉で説明できる。							
回数	講義内容						
1	運動学概論・物理学						
2	〃						
3	解剖生理学・運動学基礎						
4	〃						
5	基本動作のメカニズムについて						
6	関節運動のメカニズムについて						
7	脊柱						
8	〃						
9	胸郭						
10	〃						
11	肩甲帯・肩関節						
12	〃						
13	肘関節・前腕						
14	〃						
15	手関節・手指						
16	〃						
17	復習						
18	〃						
19	股関節						
20	〃						
21	膝関節						
22	〃						
23	足関節・足部						
24	〃						
25	顔面						
26	〃						
27	神経系						
28	〃						
29	運動学習・姿勢						
30	〃						
31	運動発達						
32	〃						
33	歩行動作基礎						
34	摂食・嚥下のメカニズムについて						
35	活動（運動）を実行・継続するメカニズムについて						
36	活動（行動）を営む上での精神・心理機能（モチベーション）について						
37	まとめ						
38	〃						
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
授業時に必要なプリント資料を配布する。							
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】							
筆記試験にて評価する							